みなさまとＪＡを結ぶ広報誌

ＪＡ福岡大城

希望 NOZOMI

2019.4.13
Vol.86
JA FUKUOKA OOKI

地域の新鮮な食材を味わう西鉄観光列車

『THE RAIL KITCHEN CHIKUGO』運行開始

内　容

第８回農業まつり開催 …… 2-3
第四次中期3ヶ年経営計画 …… 4
営農座談会、農業振興大会 …… 5
全力！自己改革 …… 6
管内のできごと …… 7-8
女性部活動・青年部活動 …… 9
直売所『くるるん夢市場』情報 …… 10
新入職員紹介、カントリー臨時作業員募集 …… 11
お知らせ …… 12-13
イベント予定、GW営業のお知らせ …… 14

JA福岡大城葬祭センター
おもひでホール大川斎場
0120-880-002 年中無休 24時間受付

第8回 JA福岡大城農業まつり

2月16日、道の駅おおきで、「第8回JA福岡大城農業まつり」を開催しました。今年もトコさん、こかどひろこさんの司会で会場を盛り上げて頂きました。女性部や各生産部会、支店などによる地元の新鮮な農産物をふんだんに使用した販売が行われ、多くの来場者で賑わいました。さらに、1月に販売を開始したフリーズドライ「きのこの味噌汁」・「えのきのかき玉スープ」の試食も行い、来場者にPRしました。ステージでは、管内園児によるダンスや和太鼓演奏、餅つきなどが行われました。最後に、日頃の感謝と管内農産物PRを込めた大抽選会を行い、多くの参加者で盛り上がりました。

オープニングセレモニー

かべ新聞表彰式

キッズパフォーマンス

木佐木保育園

江上地区和太鼓クラブ

大川あそか保育園

スタジオWHEAT

各部会ＰＲ

YOSAKOI亜舞王城島連

もちつき大会

バルーンパフォーマンス

ふわふわ

大抽選会

まぐろの解体ショー

出店ブース

アスパラガス部会

いちご部会

しめじ部会

壽限無部会

ねぎ部会

えのき部会

６次化商品ＰＲ

女性部

大木支店

大川支店

城島支店

経済課

皆様のご来場、誠にありがとうございました！！

平成 31 年度（令和元年度）～令和３年度　中期経営計画基本方針

ＪＡ福岡大城は、３つの基本方針を掲げ『ありがとう』があふれるＪＡを実現します！

中長期ビジョン

ＪＡ福岡大城では、以下の方針に基づき、平成３１年度（令和元年度）から3ヵ年の中期経営計画の達成に向け、役職員一丸となって取組みます。

私たちは、次の想いを胸に、行動します。

私たちＪＡ職員は、皆様へ「ありがとう」を伝えます
私たちＪＡ職員は、皆様からの「ありがとう」を集めます

第四次中期経営計画基本方針

１．「農業者の所得増大」と「農業生産の拡大」に向けた販売強化と生産コスト低減に取組み、「ありがとう」があふれる JA を実現します
２．「食と農」を核とした地域密着活動の実践を通して「地域の活性化」に取組み、「ありがとう」があふれるＪＡを実現します
３．自己改革の実践を支える安定的な経営基盤の確立と自ら考え行動できる人財の育成に取組み、「ありがとう」があふれるＪＡを実現します

【中長期ビジョン注釈】

私たちＪＡは、組合員・地域の皆様と役職員により支えられて成り立っているということを忘れず、常に「ありがとう」の気持ちを持って行動し、「ありがとう」の一言を伝えていきます。

組合員に向けては、最重点課題である農家所得の向上に向けてしっかりと取組み、組合員の皆様との親密なお付き合い・ふれあいを通して、「ありがとう」の一言を集めます。

地域に向けては、安全・安心・新鮮な農産物の提供はもちろんのこと、皆様の暮らしに役立つお手伝いや地域との交流を通して、「ありがとう」の一言を集めます。

役職員に向けては、役職員で協力しあう気持ちを持って仕事に取組み、働きがいのある職場づくりを通して、「ありがとう」の一言を集めます。

組合員、地域、役職員の間を「ありがとう」の気持ちでいっぱいに満たすために、役職員一人ひとりが「ありがとう」の気持ちを伝え、「ありがとう」の一言を集めるために行動します。

小さなこと、些細なことでも「ありがとう」を伝え、「ありがとう」を集めることによって私たちが目指すＪＡが実現すると信じます。

この「ありがとう」の想いを胸に行動することで、ＪＡ福岡大城は成長していきます。

営農座談会開催

平成 30 年度営農座談会を各支店で開催し、約 200 名の方が参加されました。

開催日程

■3月6日　大川地区（午後 2 時、午後 7 時）
■3月9日 城島地区（午後 2 時）
■3月9日 大木地区（午後 2 時、午後 7 時）

主な内容は、**①営農座談会資料の説明 ②経営所得安定対策**となっております。

Q. 収入保険とナラシ対策は重複加入できるのか。
A. どちらかの選択になります。土地利用型のみの営農であれば、現行のナラシ対策で様子をみられてよいかと考えます。

Q. 米の需要量について根拠はどこからきているのか。
A. 福岡県の水田協議会から、各水田協へ前年実績をもとに割り振られております。
全国的に、主食要米の需要は年々減少してきております。

Q. 畑作物の数量払いの単価はどうなったのか。
A. TPP11 の発効により小麦は単価が 50 円／60ｋｇ上がっております。

営農座談会での主な意見・質問など

Q. 除草剤のガンガンの投入剤を使用したが、効果が良くなかったように思うが、どうか。
A. ガンガンの効果は、様々なご意見があり、よく効いたというご意見もございます。使用の際は、田に水が溜まった状態で全体によく広がると効果が出やすいようです。

Q. 麦の中間除草剤アクチノールは、製造中止になったのか。
A. アクチノールは、原材料を中国から輸入しております。一時輸入は中止されておりましたが、現在は再開しており製造されています。

2月 27 日　農業を次世代に繋ぐために

当ＪＡは本店で第 4 次農業振興大会を開きました。生産部会、集落営農組織、農事組合などから 160 名の組合員が参加。情勢報告や同計画を説明しました。管内の地域農業振興のため 5 年に 1 度の農業振興計画を策定しており、今回が第 4 次（平成 31 年度（令和元年度）～令和５年度）。将来を担う人・基盤づくり、魅力あふれるものづくり、農とふれあう地域づくりを目指し、「地域で育み受け継がれる農業を次世代につなぐために」という基本方針を掲げます。管内は、農家戸数、農業就業人口とも 10 年前に比べ減少しているものの、園芸特産品目の伸びにより販売高は年々上昇傾向にあります。大会では他に、地域農業振興への貢献者に対して感謝状進呈や日本農業新聞九州支所の山本史郎支所長の講演「大転換期の農業・農村」を行いました。

全力!自己改革

地域密着活動 ～日頃の感謝を込めて～

ＪＡ福岡大城では、「ありがとうがあふれるＪＡ」を実現するため、ＪＡファンづくりに向けた地域密着活動の実践に取り組んでいます。

各支店では、下記のような活動を実施しましたのでご紹介します。

城島支店　３月３日 感謝の気持ち込めて「お客様感謝イベント」開催

城島支店は、組合員と地域住民へ日頃の感謝を込め、久留米市城島町で「お客様感謝イベント」を開きました。ＪＡファンづくり活動の一環で、今年で7回目。約300名が来場し、年金友の会会員や組合員、利用者らが歌や舞踊、和太鼓などで会場を盛り上げました。ゲストには同町出身の歌手、古賀俊一さんが登場。最後には大抽選会を行いました。

大川支店

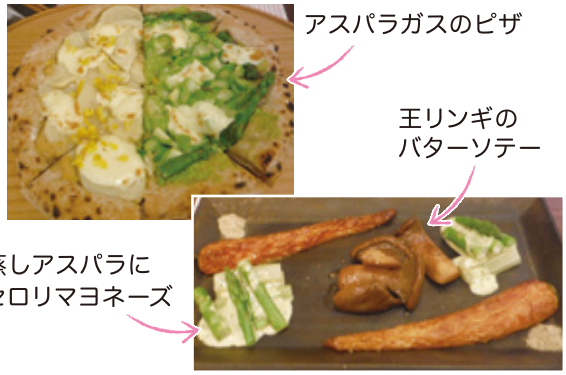
３月23日「地域ふれあいまつり」にぎわう

大川支店は、「地域ふれあいまつり」を同支店で行いました。組合員や地域住民に日頃の感謝を込めたまつり。農産物や肥料・麺の特売、マジック＆バルーンアートショー、景品付き餅投げ大会など行い、会場は大変盛り上がりました。また女性部によるお弁当や漬物、生産部会によるキノコの試食販売、Ｂ級グルメなどを出店し、約800名の来場者で賑わいました。

大木支店　３月30日「桜まつり」で地域交流

大木支店は、大木町の石丸山公園で開催された「桜まつり」に参加しました。唐揚げやポテトなどを販売し、会場に集まった多くの地域住民と交流を深めました。また、地域の方々による当ＪＡ農産物のきのこやアスパラガスを使用した出店もあり、消費拡大に向けたＰＲを行いました。天候にも恵まれ、満開の桜の下、マジックショーや演奏会などのイベントも行われ、会場を盛り上げました。

西鉄観光列車「THE RAIL KITCHEN CHIKUGO」で当JA農産物使用



3月23日より西鉄電車天神大牟田線で、筑後地方の食材を使用したグルメが楽しめる観光列車の運行が始まりました。コース料理の食材として、当ＪＡのきのこ「王リンギ」とアスパラガスが使用され、観光列車でしか味わえない料理が提供されています。

運行開始日に合わせ、観光列車通過時に横断幕や風船、のぼりを使用した歓迎イベントが行われ、参加者300名に6次化商品でフリーズドライの「きのこの味噌汁」や「えのきたけかき玉スープ」を贈呈しました。

3月12日　平成30年度 JA共済ライフアドバイザー　福岡県大会

ヒルトン福岡シーホークでＪＡ共済ＬＡ表彰式が行われ、当ＪＡからは以下の4名が表彰されました。

【ニューパートナーの部 優秀賞】
城島支店　吉田 圭佑さん
【チャレンジ賞推進総合ポイント15万ポイント以上】
大木支店　岡﨑 涼子さん・山科 佑一さん
【JA推進優績者賞】
大川支店　水落 孝浩さん

3月19日 年金友の会「篠栗霊場巡り」

年金友の会は今年度最後のイベントを行い、37名の参加者は、「篠栗霊場巡り日帰り旅行」を楽しみました。篠栗霊場の総本寺で、第１札所でもある南蔵院を訪れ、釈迦（しゃか）涅槃（ねはん）像の大きさを肌で感じました。他にも呑山観音寺や大宰府天満宮などで参拝し、無病息災や家内安全を祈願しました。「また来年も参加したい」とたくさんの方に喜んでいただきました。

アスパラガス部会　ICT技術で農作業省力化へ

自動的に作動するかん水装置

アスパラガス部会は、かん水作業の労力軽減が期待できるＩＣＴ（情報通信技術）の導入に向けた検証を始めました。ハウス内に設置した土壌水分センサーで測定した水分をデータ化し、パソコンやスマートフォンを通じて正しく閲覧できるかを確認。実用化すれば、時間予約することで自動的にかん水装置の作動が実現され、ハウスに行く手間を減らせることが可能になります。

当部会は、現在101人が作付面積26㌶で栽培。県内最大の産地で、生産は拡大傾向にあります。春芽（1月～5月）と夏芽（6月～10月）の作型。安定した収穫量を確保するには、夏芽を中心にかん水作業が重要となります。現在は、生産者が毎日ハウスに出向き、給水ポンプの電源を入れ、棟ごとの開閉コックの切り替え作業をしながらの管理をするなど、多くの労力と時間を割いている状況。この状況を改善するため、大川市の支援を受け、かん水制御装置の設置・効果の検証に踏み切りました。実証場所となっている同部会の古賀浩二さんのハウスを見学した生産者や担当者は、「データを見える化にすることで、生産コストの低減・品質の向上につながるとよい」と成果を期待しました。

２月26日　産地をネット中継

大阪府大型商業施設「あべのハルカス」で２月26日、青果卸の東果大阪と地域間交流イベントを開きました。「農業現場で働くステキな女性」に焦点を当てたトークショーに、大木町のきのこ生産法人「モア・ハウス」の大藪佐恵子代表が出演し、農業の魅力を訴えました。同社の生産現場をインターネットの動画通話サービス「スカイプ」でつなぎ、現場の雰囲気を伝えると、来場者は足を止め耳を傾けました。「モア・ハウス」は、女性だけで構成する農業者グループ。大藪代表は女性として輝く工夫や、やりがいを語りました。スカイプでは大型ビジョンを通じて、スタッフやＪＡ職員が、シメジが育つ様子などを紹介。会場で開いた展示即売会には旬のイチゴやアスパラガス、もぎとりきのこなどをそろえ、多く来場客でにぎわいました。

２月24日　ＪＡグループ福岡プレゼンツ びっくりどっきり“福岡のうまかもん”収穫祭

当ＪＡとＪＡグループ福岡、ＫＢＣラジオは、「びっくりどっきり“福岡のうまかもん”収穫祭」を開きました。多くの応募の中から選ばれた40名を招待し、いちごやきのこの収獲体験などを通して管内農産物をＰＲ。ＫＢＣラジオ「ＰＡＯ～Ｎ」の深瀬智聖さんとルーシーさん、当ＪＡ職員が案内し、参加者は観光農園ラ・フレーズで6種類のいちごの食べ比べやアスパラガス部会の山口伸一さんのハウスで収獲体験、きのこの里でアスパラガスを使用したジェラート作り、きのこ収獲体験などを楽しみました。大木町だけで生産される「ヌメリスギタケ」を収獲した参加者は「今までに見たことない！早く食べてみたい！」と話してくれました。最後にフリーズドライ「きのこの味噌汁」と「えのきのかき玉スープ」をプレゼントしました。

3月13日　第２回組織代表者会

当ＪＡ大木支店で、各地区非常勤代表理事や各生産部会長、農事組合長代表等32名出席のもと、第2回組織代表者会を開きました。会議では、「第四次中期3ヶ年経営計画」について各部門より方針および取組み事項について説明しました。また、「第8回ＪＡ福岡大城農業まつり」について総括を報告し、今後の改善検討事項について協議しました。

3月6日 オクラ生産者 栽培管理を確認

当JA本店でオクラ栽培講習会を開き、生産者21人が出席しました。南筑後普及指導センター担当者の指導のもと、重点事項①適期播種②線虫・立枯病対策③病害虫防除④収穫後の鮮度保持・選果選別の徹底について説明。播種の準備として、3月下旬より畝立てた後、マルチを早めに被覆し地温を確保することや、発芽を促進するため播種直後は少量灌水することを確認。「連作すると、線虫や立枯病の発生が多くなるので、水稲と交互に輪作してほしい」と呼び掛けました。

女性部

平成30年度女性大学閉講式

女性大学閉講式が本店で行われ、卒業生21名が出席。皆勤賞13名に賞状とあったかファミリーの商品が贈られました。女性部の中園サヨ子部長は「来年度も参加者の増加、講座の一層の充実を目指したい」と語りました。

平成30年度実施したカリキュラム
- 第1講「手帳カバー作り」
- 第2講「おやき作り」
- 第3講「家計簿記帳」
- 第4講「おしょうゆ作り」

3/22（金） ふれあい広場（大川地区）

ふれあい広場では、9名の参加者がフェルトでバッグ作りを楽しみました。好きな色のフェルトを選び、から結びや三つ編みに結び、簡単に可愛いバッグが出来上がりました。また、いこいの会手作りの美味しい昼食を楽しみました。

メニュー
- ちらし寿司
- 肉じゃが
- アスパラ胡麻和え
- ひじきと大豆のマヨサラダ
- きのこのお吸い物
- フルーツゼリー

3/4（月） 女性大学第4講「おしょうゆ作り」

女性大学第4講「おしょうゆ作り」を開きました。日本伝統の調味料である醤油作りに挑戦しようと参加した23名は、柳川市にある森山醤油醸造元を訪れ、醤油仕込み体験をしました。四代目森山武俊氏が醤油の歴史をクイズ形式で説明。参加者は醤油麹を入れた瓶ボトルに食塩水を加える作業をしました。持ち帰ったもろみは定期的に混ぜ、半年間の熟成期間を経て完成します。

青年部

2/9（土）10（日） 3JA青年部合同イベント「ランタン祭りの旅」

当JA・JA柳川・JAみなみ筑後の青年部は、3JA合同イベントを開きました。出会いのイベントとして農家を営む独身の盟友に出会いの場を提供することが目的。長崎ランタンフェスティバルを中心に、めがね橋や諏訪神社を訪れました。参加したのは、若い盟友と県内の女性、計27名。参加者は、美しいランタンやオブジェに彩られた長崎市内の観光地を巡り、異国情緒を堪能しました。青年部事務局は、「この機会に出会った2人が結ばれ、良い報せが聞けることを願っています」と話しました。

毎月イベントを行っています！

道の駅9周年感謝祭

道の駅おおきは、おかげさまで開駅９周年を迎えました。そこで日頃の感謝を込めて4月7日（日）に感謝祭を行いました。直売所での農産物の特売をはじめ、きのこ丼や壷焼き芋などによる販売、ステージではめし丸くんと一緒に餅なげや猿まわしなどのイベントで会場を盛り上げました。

フラダンス

祝い餅投げ

きのこ丼・きのこ味噌汁・きのこご飯販売

壷焼き芋販売

野菜の詰め放題

猿まわし

ふるさとWish

KBC65周年企画として、1月より週替わりで福岡県内60市町村を巡回し、地域の魅力を伝える企画「ふるさとwish」が展開されています。当ＪＡは全農ふくれんと協力して、地元の食材や食べ方、商品に込められた思いなどの情報を発信していくことで、地域で生産されている農産物の認知度の向上を図りました。2月22日にＫＢＣラジオ番組「ＰＡＯ～Ｎ」に生出演し、大木町特産物であるキノコのＰＲをしました。アイタガールの岡部さんが「エリンギの天ぷら」や「えのき麺」を試食され、様々なキノコを使用したレシピを紹介しました。

キャラバンカー『AitaCAR』

イベント情報

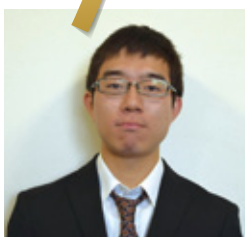
今年は熱い！道の駅おおきの10連休！

マルシェ＆フリーマーケット

日時：4月27日（土）～5月6日（月）10：00～16：00

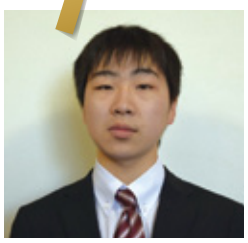
平成31年度 新入職員紹介

今年度4名が新しく加わりました。どうぞよろしくお願いします！



石橋 政俊

配属先：城島支店 営農経済課
年　齢：２４歳
出身地：柳川市
趣　味：野球観戦･音楽鑑賞
ひとこと：
社会人の経験はございますが、また、新入職員の気持ちで頑張っていきますので、よろしくお願いします。



中村 成斗

配属先：大川支店 金融共済課
年　齢：１９歳
出身地：大川市
趣　味：スポーツ
ひとこと：
笑顔を忘れず、「親しみやすいJA職員」を目指して、組合員の方と共に頑張っていきたいです。

永井 太樹

配属先：本店 園芸特産課
年　齢：１８歳
出身地：筑後市
趣　味：スポーツ
ひとこと：
高校を卒業したばかりで何も分かりませんが、一生懸命頑張ります！

植松 海夢

配属先：城島支店 金融共済課
年　齢：１８歳
出身地：筑後市
趣　味：バスケ･温泉
ひとこと：
不安もありますが、笑顔を忘れず、一生懸命頑張ります。

3月7日・8日　新入職員 JA職員としての意識高める

アスパラガス部会と青ネギ部会の協力で、新入職員４名が収穫や調整作業を体験。生産者の指導を受けながら、アスパラガス部会の古賀伸一氏のハウスでは、倒伏防止のネット張りや収獲を、青ネギ部会の田中高徳部会長のハウスでは、収穫作業に汗を流しました。その後、各施設で調製作業に励みました。農業の現場を肌で感じた新入職員は「農家の仕事の大変さと食の大切さを学ぶことができた。農家に寄り添う職員を目指したい」とＪＡ職員としての意識を高めました。

カントリー荷受における臨時作業員募集について

【仕事内容】
フォークリフト作業（フォークリフト運転技能講習修了証必須）
受付作業・計量作業・夜間乾燥作業助手等、カントリーにおける麦等の荷受け作業の補助

【勤務期間】
原則カントリーの麦等荷受期間（麦の荷受期間予定は、 5月下旬から約１０日間）

【勤務時間】
荷受作業内容により異なりますので、問い合わせ場所にご確認お願いします。

【賃　　金】
時給による支払、貯金口座へ振込
●フォークリフト作業 1,200 円 ●受付作業、計量作業 900 円 ●夜間乾燥作業助手 1,500 円

【問い合わせ及び勤務場所】
●大木カントリー 大木町大字上八院 1730　☎0944-33-0415　担当：徳永
●城島カントリー 城島町江上本 75-1-3　☎0942-62-3295　担当：龍
●木室カントリー 大川市大字下木佐木 103　☎0944-86-2422　担当：龍
●川口カントリー 大川市大字一木 1038　☎0944-87-6855　担当：田中

平成31年度
6次産業化推進事業費補助金の募集

久留米市では、久留米産農産物を活用し、農産物の生産から加工、販売までの一連の経済活動（6次産業化）に取り組む農業者等を応援します。

【支援内容】
「平成31年度6次産業化推進事業費補助金」
【補助対象者】
①市内に在住する農業者
②市内に在住する農業者で構成する任意団体
③市内に所在する農業団体
【募集期間】～5月17日（金）
【補助内容】
①商品開発支援（上限30万、1/2補助・4件程度）
～試作・開発にかかる経費（商品開発・備品購入等）
②販路拡大支援（上限50万円、1/2補助・3件程度）
～開発した商品の販路拡大にかかる経費
（パッケージ開発・販促物作成等）
③商品改良支援（上限30万円、1/2補助・2件程度）
～上記①または②で支援した商品の改良にかかる経費

【お問い合わせ】
〒830-8520 久留米市城南町15番地3
久留米市農政部農政課(6次産業化担当)石橋
TEL:0942-30-9163 FAX:0942-30-9717

～野焼焼却に関する注意喚起～

野外焼却は法律で禁止されています

久留米広域消防本部管内では、野外焼却が原因で多数の火災が発生しています。

【野外焼却に伴う主な火災原因】
・たき火（家庭ごみ・落ち葉・剪定屑）
・火入れ（麦わら・稲わら・あぜ焼き）

【火災が発生する要因】
・風速や風向きの急激な変化
・火の粉が他に飛び火して延焼拡大

野外焼却は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」で原則禁止されていますが、禁止の例外とされている焼却を行う場合は、火災にならないよう火の取り扱いには十分な注意をお願いします。
なお、不必要な焼却はやめましょう。

例外として野外焼却を行う場合は次のことに注意してください

【火をつける前の注意点】
・風の強い日・乾燥注意報等が出ているときには絶対に行わない。
・消火の準備をする。（水バケツ、消火器など）
・周囲に燃えやすいものがない場所で行うこと。（風下には特に注意）
【燃やしているときの注意点】
・火を消すまではその場を絶対に離れない！
・飛び火・延焼拡大を防ぐために少しずつ焼却する！
・一度に大規模な野焼きや小規模でも一度に数箇所で行わないようにする！
・子供だけでは焼却を行わない！

焼却後は完全に火が消えたことを確認しましょう！

【お問い合わせ】
久留米広域消防本部 三潴消防署 TEL:(0942)62-2185

心遣いに満ちた施設とサービスで

想い出に残るお葬儀をご提供いたします。

安心セットプラン

65万円（税別）・**55**万円（税別）・**45**万円（税別）

特　典
1. 正・准組合員の同一世帯のご家族 … **安心セット５%割引**
2. 年金友の会会員様 … **安心セット５%割引**
3. おもひで積立ご契約者様同一世帯のご家族 … **安心セット５%割引**

1～3 のすべてに該当される方も最大割引は 10%となります

安心セットプランの価格に含まれるもの

生花祭壇一式／お棺／骨壷一式／ドライアイス／司会・アシスタント／遺影写真／焼香用具／受付一式／看板一式／ロウソク線香／御供え物

JA福岡大城葬祭センター

おもひでホール 大川斎場

〒831-0014 福岡県大川市大字中木室570番地 TEL.0944-88-0002

年中無休　24時間受付

0120-880-002

お問合せ・相談等については上記フリーダイヤルへ

国が支える。安心が大きくなる。

農業者年金のご案内

農業者年金は、国民年金の第1号被保険者（保険料納付免除者を除く）で、年間60日以上農業に従事する60歳未満の方であれば、どなたでも加入できます（※）。

（※）農業者年金に加入される方は、国民年金の付加年金（付加保険料月額400円）への加入も必要となります。

◉ 農業者年金のメリット ◉

1. **少子高齢化時代に強い積立方式の年金です**
2. **終身年金で80歳までの保証付きです**
3. **公的年金ならではの税制上の優遇措置があります**
4. **農業の担い手には、手厚い政策支援（保険料の国庫補助）があります**

組合員資格のご確認と異動手続きのお願いについて

組合員の皆様の住所・氏名等に変更、または組合員資格に変更があった場合は、異動手続きが必要となりますので、最寄りの支店にご相談の上、手続きをお願いいたします。

なお、手続きの際には、運転免許証や保険証など本人が確認できる公的書類と印鑑をご持参下さい。

農協だより／2019年4月13日発行　Vol.86
発行：福岡大城農業協同組合　〒830-0416 三潴郡大木町大字八町牟田330　TEL0944(32)1300　FAX(33)1662

JA福岡大城イベント予定

4月

中旬

【17日】城島地区・大木地区農事組合長会議

下旬

【24日】第14回特別栽培米部会総会
【25日】ふれあい広場（城島地区）
【26日】第6回壽限無部会総会

5月

中旬

【10日】第55回い製品部会総会
【14日】第30回青ねぎ部会定期総会
【16日】第17回女性部総会・家の光大会

下旬

【25日】第43回えのき部会通常総会

［5月予定］・第10回くるるん夢市場通常総会
・大川地区農事組合長会議

GW営業のお知らせ

平成31年4月27日（土）～5月6日（月）

営業店舗	4/27(土)	4/28(日)	4/29(月) 昭和の日	4/30(火) 国民の休日	5/1(水) 即位の日
城島営農センター	営　業	休　業	営　業	休　業	休　業
大木営農センター	営　業	休　業	休　業	営　業	休　業
大川営農センター	営　業	休　業	休　業	休　業	休　業
各給油所	営　業	休　業	休　業	営　業	休　業
農機具センター	営　業	休　業	休　業	営　業	休　業
大川支店ATM	9:00～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00
城島・大木支店ATM	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00
旧支所ATM	休　業	休　業	休　業	休　業	休　業

営業店舗	5/2(木) 国民の休日	5/3(金) 憲法記念日	5/4(土) みどりの日	5/5(日) こどもの日	5/6(月) 振替休日
城島営農センター	休　業	営　業	休　業	休　業	休　業
大木営農センター	休　業	休　業	営　業	休　業	休　業
大川営農センター	営　業	休　業	休　業	休　業	営　業
各給油所	営　業	休　業	営　業	休　業	休　業
農機具センター	休　業	休　業	営　業	休　業	休　業
大川支店ATM	9:00～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00	9:00～19:00
城島・大木支店ATM	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00	9:00～20:00
旧支所ATM	休　業	休　業	休　業	休　業	休　業

JA共済事故受付センター（24時間365日受付）　フリーダイヤル 0120-258-931